

特集 地域を守る消防団.....	2
新型コロナウイルス感染症.....	7
受賞おめでとうございます.....	8
市公式LINEはじめました.....	11
イベントオナーション.....	12
市の民話がアニメーションに.....	14



広報 那須からすやま

No.183

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City

2020
December
12

落ち葉のペトドはいつか
（11月29日 清水川せせらぎ公園）

熱い心で地域を守る

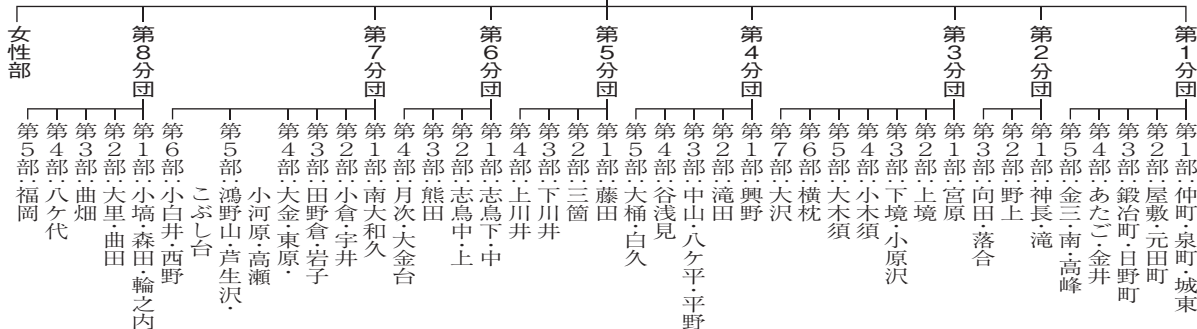
那須烏山 市消防団

「消防団」名前はよく聞きますが、実際にどんな活動をしているか知っていますか？火災時の消火活動だけではなく、災害時には、様々な役割を担い、市民の皆さんの安心・安全を守っています。

今月は、消防団の取り組みや現場で活躍する団員を紹介します。



那須烏山市消防団



消防団はこんな組織

消防団の活動

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防・防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心・安全を守る重要な役割を担っています。

消防団の仕事は、消火活動などのほか、春と秋の火災予防週間が

あります。期間中は、毎夜、各部署が指定エリアを消防車で巡回し、火災予防を呼び掛けます。

昔は、地域の人が拍子木を鳴らしながら「カチツカチツ火の用心」と夜回りをしていましたが、今は、夜に「カーン・カーン」と鐘の音がしてきたら消防団が地域の安全・安心のために巡回している合図です。

このほかにも、防災訓練や各地のお祭りの警備、花火大会の放水

対応など様々な活動を行っています。

消防署員と消防団員の違いって？

さて、みなさん、火災や事故、急病などで出動するタンク付きの消防車や救急車はご存知だと思います。これらで出動しているのは常備消防と違って、消防署に勤務している消防署員です。一方、江戸

時代の火消しに由来する消防団は

非常備消防と違って、社員など別の仕事をしながら活動し、いざという時に現場に駆けつけます。そのため、地域住民のボランティア精神により組織されているといえます。

また、近年は、女性の消防団員も増加しており、消防活動のほか、地域の防災意識向上のための広報活動やひとり暮らしの高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導などで活躍しています。

全国には、約2200もの消防団があり、全消防団員数は約87万人にのぼり、そのうち、約2万6600人が女性消防団員といわれています。

火事の際には消防署だけで十分？

消防団は、住宅火災の消火活動だけでなく、広範囲の山火事の消火や行方不明者の捜索、災害時の要介護者の救助、水難事故・自然災害時の救助など様々な活動に備えています。

また、火災時には、放水して消火するほか、消防署の消防車に給水したり、消火栓のないところではため池や川などから水を確保したりするなど様々な活動を行っています。また、混雑した現場では交通誘導なども行います。

火事や災害の時に頼りになるのは？

市内では、ここ数年毎年のように多くの火災が発生しています。

(5ページグラフ)

また、台風や集中豪雨、地震などによる災害が発生したときには、住民の避難誘導や災害が広がるのを防ぐための活動をしています。

昨年10月、市内に大きな被害をもたらした令和元年東日本台風(台風

Interview

父の背中を見て消防団員に

第8分団長 齋藤政彦さん



私は幼い頃から父の背中を見て成長してきたため、地元にといたら消防団に入るものと何のためにもなく入団しました。中学3年生の時に少年消防隊ができ、入隊したいと思いましたが、2年生からしか入隊できず、悔しい思いをしたことが記憶に残っています。

消防団は、縦社会で規律が厳しいものかと思っていました。実際はそんなことはなく、活動を重ねていく中で自然と関係性が持て、堅苦しくないものでした。入団して世代を超えた出会いとつながりを持つことができたことは自分にとって財産になり、多発する大災害を経験した若い団員は、防災意識も高く協力的で頼れる世代を超えた仲間です。

自分にとって消防団は、地域のヒーローだと思っています。活動服に着替えると、気持ちが

切り替わり、責任感が湧きます。

今年には新型コロナウイルス感染症の影響で、なるべく詰所に集まらないようにしていたため、団員とのつながりを保ちつつ、やる気をさげないように、こまめに連絡を取り合うなどの工夫をしてきました。

市外で働く人が増えたこともあり、団員数がギリギリの状態になっています。消防団は操法の朝練習がつかさずとか厳しそうないイメージがありますが、朝練習は2年に1回の大会前の2か月間ほどです。アットホームな雰囲気ですから誰でも気軽に入団してもらいたいです。

地域の人も、火災や災害が起こった時に情報をくれ、頼りにされていますので、これからの期待に応えていけるよう精一杯頑張っていきたいと思っています。

19号における消防団の活躍は記憶に新しいところです。このようにいざという時に、地域の特性や現状を知っている消防団は、とても頼りになります。

平成23年の東日本大震災では、地震発生後各地域の巡回や土砂崩れ現場の土砂撤去、交通規制など団員が不眠不休の活動を続けていました。

また、令和元年東日本台風（台風第19号）では、河川の巡回警戒に加え、さらに水位が上がってきた際は避難誘導・避難補助、河川が氾濫した際は、二次被害を防ぐため道路の交通規制、水が引いた後の道路の泥の撤去などを行い、災害の前後にわたって幅広い活動に尽力してきました。

消防団の組織

市消防団は、現在、烏山地区の第1分団（5部）、向田地区の第2分団（3部）、境地区の第3分団（7部）、七合地区の第4分団（5部）、下江川地区の第5分団（4部）と第6分団（4部）、荒川地区の第7分団（6部）と第8分団（5部）、そして女性部（1部）の8分団40部で組織されています。

消防団の各部（2ページ参照）には、ポンプ自動車または小型ポンプ積載車（通称：可搬）が配備されています。

消防団活動は生活の一部



第1分団長 川俣知孝さん

自宅の近くで爆発を伴う火災があり、火災現場で活躍する知り合いを見て、自分も地域のために活動したいと思い自ら入団しました。会社や家族の理解・協力もあり、消防団の活動はもう生活の一部になっています。

これまでの活動の中で印象に残っているのは、「東日本大震災」です。仕事の都合で詰所へすぐに向かうことができず、遅れて行ったのですが、詰所の近くの信号機が停電した交差点で交通整理をする団員を見かけました。自分はずくに駆け付けられず申し訳ないと思うとともに、地域のためにできることを考え、行動する団員の姿に涙が出そうになりました。

第1分団にはここ数年、山あげ祭の若衆のつながりなどから若い人が率先して入団してくれ

ています。

有事の際には、他の団員が私の到着前に活動を始めていて、その迅速さには目を見張るものがあり、とても心強く頼りになります。

携帯電話が普及していない頃、家族で出かけようと車に乗った時にサイレンを聞き、出動することになったこともありましたが、子どもたちには恨まれたかもしれませんが、私の姿をみた子どもたちが成長し、地元にいるならば消防団に入りたいと2人の息子が入団してくれたことをとても嬉しく思います。

今後は、自分が受け継いだ伝統を絶やさず、次の世代へつなげていきたいと思っています。

Interview

す。ポンプ自動車は、ポンプが車両と一体になっているため操作がしやすく、かつ、多くの水を放水できます。一方、小型ポンプ積載車は、車載されている小型ポンプをおろし、あらゆる場所に置くことができます。そのため、ポンプ自動車が入れない場所などで力を発揮します。

今年、新型コロナウイルス感染症の影響で様々な活動が中止となつていますが、有事の際にはいつでも出動できるように各部ごとに車両の点検や防火水槽のチェック

などに取り組んでいます。

消火活動の正確さや速さを競う操法大会

消火活動の動作の基本となる操作の正確さや機敏さを競う市の操法大会は、2年に1回開催されます。大会には全ての部が参加し、各部が練習を重ねた成果を発揮します。

この大会でポンプ車の部・小型ポンプの部の上位2チームが南那須支部大会へ進み、那珂川町の上位2チームを含めた各4チームで

競い、そこで1位となった部が県大会に出場します。

近年では、ポンプ車の部で第5分団第1部（藤田）、小型ポンプの部で第4分団第3部（中山・八ヶ平・平野）が県大会に出場しています。

訓練も充実

市の操法大会がない年には、栃木県建設業協会、大桶自主防災組織などの協力のもと大桶運動公園で水防訓練を行います。実際に水害が発生したという想定で、初動訓

練や大型土のう作り・設置、倒木撤去、ロープを結ぶ結束訓練、炊き出し訓練などを行います。

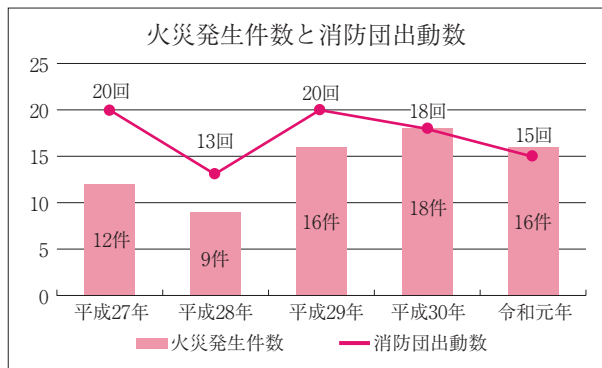
そのほか、各分団では、AED（自動体外式除細動器）の訓練や消火活動の際のホースをつなぐ中継訓練なども行っています。

有事の際の消防団

消防団は、大雨や河川が増水した際に河川巡回や詰所持機の対応をすることとなっています。さらに水位が上がった際は、避難誘導・避難補助や交通規制などを行

います。

また、大雨が降り、土砂崩れや浸水の被害などが発生した場合にも土砂除去や排水作業を行っている



ます。

少子高齢化は消防団

にまで影響

市消防団の定員数は、条例で定められていますが、少子高齢化の波は、消防団にも大きく影響しています。平成の大合併時の平成18年は定員数660人のところ実員数661人でしたが、現在は、定員数629人のところ実員数598人と13年間で定員数が31人、実員数が63人減少し、定員に達していない状況です。また、実員数の598人の中には、会社勤めなどの団員が平日の昼間などに発生した災害時に出動できない場合に、迅速に対応することを目的とした消防団OBの支援団員も含まれています。さらに、近年新入団員の

確保が難しい部では、大幅に定員が足りないうえ、最年少が40代と高齢化が進んでいる部もあり、今後の活動への影響が懸念されています。

設備の確認も万全！

消防団では、消火活動をする時に重要な防火水槽の確認作業も行っています。防火水槽とは、消火栓が近くにない場合でも消火活動が行えるよう30〜50トンの水を貯留しておくもので、市内には約500基設置されています。

作業では、防火水槽の水がきちんと入っているか、また、防火水槽が破損し水が抜けていないかを確認しています。また、毎年7月と11月に開催す

る夏季点検と通常点検では、車両の動作確認も行っています。実際に放水まで行うことで、車両や装備品に異常がないかを確認し万全な状態を保っています。

団員になるには？

団員になるための4つの条件は、「市内に住所がある、または勤務している人」、「18歳以上50歳未満の人」、「心身共に健康な人」、「6か月以上にわたり居住地を離れて生活することがない人」です。しかし、「禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人」、「懲戒免職の処分を受け、処分の日から2年を経過しない人」は、団員となることができません。

地域から消防団へ 支援の輪

消防団員になると、「栃木県消防団応援の店」でサービスを受られます。これは、消防団員やその家族などを対象に登録店舗で様々なサービスが受けられるものです。本市にも登録店舗があり、また、県内の他の市町でもサービスを受けることができますので、団員の皆さんは、ご活用ください。また、サービスを提供する店舗も併せて募集中です。

分団長に聞いた！

消防団のあれこれ

各分団に、出動する範囲や活動、特徴などを聞きまし

した。全8分団と女性部を一挙紹介します。

○第1分団 (仲町・泉町・城東・屋敷・元田町・鍛冶町・日野町・あたご・金井・金三・南・高峰)

第1分団は、川俣知孝分団長、関口正美副分団長を中心に、5部101人で組織しており、出動範囲は烏山区全域です。

市街地に属する第1分団は、近年、若い人の入団も

あり頼もしい限りです。一方、サラリーマンの世帯が増えていくことで、消防団員の置かれる環境にも変化が起きています。そんな中、日中の火災などは支援団員の存在が大きく、初動そして駆けつけた団員へ引き継ぎと連携をとっています。今後も経験者から若い団員へ技術と経験を継承し、更なる防火・防災に努めていきます。

○第2分団 (神長・滝・野上・向田・落合)

第2分団は、荒井裕明分団長、小林輝幸副分団長を中心に、3部44人で組織しています。他の分団と比べ

ても部の数が少ない中で、那珂川、荒川、江川の3河川を抱え、大雨時は河川の巡視、見守りなどを行っています。第2分団の団員は、歌がプロ並みに上手な人、お酒が好きな人、アイドルが好きな人、ゆるキャラのように愛されている人などキャラクター豊富です。部の数は少ないですが、横のつながりが強く、集まればたわいもない話で盛り上がり、3部合同で懇親会をしたこともあります。

定員が足りない状況で、新しい力が必要です。優しく気さくな人が多いので、第2分団エリアに住んでい

る君、一緒に楽しく消防団活動をやらないかい？
○第3分団(宮原・上境・下境・小原沢・小木須・大木須・横枕・大沢)
第3分団は、山村優一分団長、岡山哲也副分団長を中心に、7部89人で組織しており、出動範囲は、鳥山地区、境地区です。

第3分団は、担当エリアが広いので、地区の特色を



分団長の皆さん

理解し、災害が発生した場合は、すぐ対応できるように訓練をしています。また、いずれの部も祭礼など地域の行事や防災訓練に積極的に関わっています。市消防団随一の大所帯で構成されており、住民が、安心して安全な生活ができるよう、日々活動しています。しかし、第3分団の大きな課題は「団員の確保」です。少子高齢化により団員の数が減っており、新しい力が必要です。あなたも第3分団で活動してみませんか？

○第4分団(興野・滝田・中山・八ヶ平・平野・谷浅見・大楠・白久)
第4分団は、田島信秀分団長、伊藤光孝副分団長を中心に、5部74人で組織しています。

火災や水害などによる出動以外にも「地域貢献」のため、防災訓練などへ積極的に参加しています。また、市消防操法大会にも力を入れ、市の大会では、小型ポンプの部・ポンプ車の部で優勝・準優勝するなど、支部大会の常連として活躍しています。

さらに、今年は第2部の消防車が更新となり、団員も気持ちを新たに活動に力を入れていきたいと意気込んでいます。

消防団活動は、仲間と協力し、家族や地域の人命・財産を守る活動です。地域のために活動したい人、交流の幅を広げたい人の入団を心よりお待ちしております。

○第5分団(藤田・三箇・下川井・上川井)
第5分団は、齊藤幹生分団長、川越敏浩副分団長を中心に、4部67人で組織しており、出動範囲は南那須地区全域および隣接するさくら市の一部です。

第5分団は、熱い思いとともに、地域の生命・財産を守っています。2年に1度行われる市消防操法大会では、幾度も県大会に出場し、前回の県大会では3位の成績を収めました。また、昨年の台風第19号の出動も江川、荒川の両方を抱え、一致団結して危機を乗り越えたのも記憶に新しいところです。この分団内の個性ある団員達に支えられ、第5分団は全力前進してい

きます。また、個性的な団員の入団も募集しています。

○第6分団(志鷹・熊田・月次・大金台)

第6分団は、柳沢充範分団長、池尻雅洋副分団長を中心に、4部52人で組織しています。市の北部を担当しているため、さくら市、那珂川町と隣接しています。そのため、活動範囲は市内にとどまらず、まれに応援で市外へ出動することもあります。そんな第6分団ですが、団員確保が難しく、支援団員の協力を得て活動しています。志鳥、熊田、月次に在住または勤務している皆さん、自分のまちと一緒に守りませんか？

○第7分団(南大和久・小倉・宇井・田野倉・若子・大金・東原・小原原・高瀬・鴻野山・声生沢・こぶし台・小白井・西野)
第7分団は、内藤一貴分団長、佐藤操副分団長を中心に、6部79人で組織しており、出動範囲は南那須地区全域および隣接地区です。

火災・災害などの有事への対応や防災活動以外にも「地域密着」をモットーに市民秋まつり花火大会の警備、どんど焼き、地域防災訓練などへ積極的に参加しています。

今年、第2部に消防庁より消防車が貸与され、より一層活動の幅が広がると思われま

消防団活動は家族を愛し、仲間を愛し、地域を愛する気持ち、その先にあるものだと思います。地域のために活動したい人、交流の幅を広げたい人の入団を団員一同心よりお待ちしております。

○第8分団(小嶋・森田・輪之内・大里・曲田・曲畑・八ヶ代・福岡)
第8分団は、齋藤政彦分団長、小西達也副分団長を中心に5部72人で組織しており、出動範囲は荒川地区、滝、向田、落合、隣接する市貝町、高根沢町の一部です。

団員は、会社員、農家、職人など、あらゆる分野で働く人達で、時間も習慣も違いそれぞれの生活を送っています。定例会などの集まりでは機材の点検や掃除、

火災予防のための巡回をしています。普段は、和気あ
いあいと活動していますが、火災現場では、荒れ狂う
炎にひるむことなく勇敢に立ち向かいます。

第8分団には揃いのTシャツがあり、背中にはこん
な言葉が刻まれています。「小僧の頃は見栄張って意
地と気合で風切った、それでも今はこの町で意地と気
合で火を消して、8分団を背負っていきな野郎でござ
います」私たちはこの言葉と共に消防団だからこそで
きることを日頃から考え、訓練し、地域防災の要とし
て精進していきます。粋な野郎であるために！

平成23年第20回全国女性消防操法大会に出場し、5
位に入賞したほか、個人賞を受賞した団員もいます。
今後は応急手当普及員の資格取得も計画しており、消
防・防災の活動のほか救護活動にも取り組み、より一
層みなさんの力になれるよう活動していきます。
女性団員はまだまだ募集中です！



新型コロナウイルス感染症 全国で3度目の感染拡大 県内でも新たにクラスター発生

全国へ広がる感染

国内の感染者は、10月下旬まで
は1日当たり500人余りだった
のがおよそ半月の間に急増し、
11月14日(土)には1736人となり
ました。1週間の平均でもおよそ
1400人となり、7月～8月に
起きた2度目の感染拡大のピーク
を上回る勢いです。

東京都では、18日(木)に1日あた
り過去最多となる493人の感染
者が確認され、その後4日連続で
過去最多を更新。感染拡大が収ま
らないことから4段階のうち最も
高い警戒レベル4へと引き上げま
した。さらに、28日(土)には、全国

で新たに2684人と過去最多を
更新しました。

加えて、7日連続で最多を更新
していた重症者数は、29日(土)に4
62人となり、治療に必要な医療
従事者や集中治療室などが逼迫
しました。

また、感染者数が大幅に増加し
た札幌市と大阪市では、国の「G
oToトラベル」の対象から一定
期間除外することを24日(木)に決定。
東京都でも、高齢者や基礎疾患の
ある人のGoToトラベルの利用
自粛を呼び掛けました。

栃木県では、10月以降、感染者
数は少人数で推移していましたが、
徐々に増加し、24日(木)には直近1

週間の感染者が過去最多の59人に
なり、12月1日(土)には老人福祉施
設で初のクラスターが発生。翌2
日(日)にも続けて別の高齢者施設で
11例目のクラスターが発生しまし
た。12月3日(月)現在の県内感染者
数は702人となっています。

感染経路不明者も多いことから、
県では警戒度を4段階で上から2
番目の「感染嚴重注意」に引き上
げ、感染防止対策の徹底を要請し
ています。

感染リスクが高まる 5つの場面

① 飲酒を伴う懇親会など
飲酒の影響で気分が高揚すると

同時に注意力が低下します。また、
聴覚が鈍り、大きな声になりやす
いです。加えて、回し飲みや箸の
共用などは感染のリスクが高まり
ます。

② 大人数や長時間に及ぶ飲食

長時間の飲食や接待を伴う飲食、
深夜のはしご酒は、短時間の食事
に比べて感染リスクが高まります。

③ マスク無しでの会話

マスクをせず近距離で会話をす
ることで、飛沫感染やマイク口感
染のリスクが高まります。

④ 狭い空間での共同生活

長時間にわたり閉鎖空間が共有
されているため、感染リスクが高
まります。

⑤ 居場所の切り替わり

仕事で休憩時間に入った時など
居場所が切り替わると、気の緩み
や環境の変化により感染リスクが
高まる場合があります。

冬の感染防止対策 7つのキホン

- ① 身体的距離を確保しましょう
- ② マスクの着用・咳エチケットを徹底しましょう
- ③ 手洗いをしましょう
- ④ 換気と加湿を心がけましょう
- ⑤ 3密(密閉・密集・密接)を回避しましょう
- ⑥ 適切な運動や食事を心がけましょう
- ⑦ 健康チェックをしましょう

発熱などがある場合は

まず、かかりつけ医など最寄り
の医療機関に電話してください。
もし連絡ができない場合は、受
診・相談センター(☎0570-1052
109)にお問い合わせください。

※診療・検査医療機関を案内します。
※検査の可否は、医師が判断します。

秋の叙勲

小濱さんが瑞宝単光章

今年の秋の叙勲で、小濱克巳さん(大里)が消防功労で瑞宝単光章を受章しました。

小濱さんは、昭和36年に旧南那須村消防団に入団し、地域住民の生命・財産を守るため35年にわた



り消防団員として活躍しました。昭和57年からは、副団長に就任し、火災や災害などの場面で先頭に立って団員を指揮してきました。

消防設備の拡充や各種教育訓練指導など、消防団発展のために尽力してきた小濱さん。各

分団車両への消防無線受令機の配備や火災出動区分の導入により、消防の連絡手段の合理化を図り、以前よりも迅速な消火活動を可能としたほか、幹部教育や新入団員、一般団員の資質向上を図るた

め、自ら規律訓練や教育訓練の教官となるなど、団員の育成指導に情熱を注ぎました。また、平成11年からは南那須町議会議員を務めるなど、消防団を引退した後も、地域のリーダーとして活躍してきました。

小濱さんは「当時は火災の発生頻度が高く、夜間に出動することも多かったため大変だったが、団員と協力して活動した一つひとつがとても印象に残っている。消防団活動を長く続けることができたのは、家族や消防団員など周りの人たちが支えてくれたおかげ」と周囲への感謝とともに、受章の喜びを話していました。

増渕さんが地域安全マップで金賞

地域安全マップコンクールで、荒川小4年の増渕仁希人さん(八ヶ代)が金賞を受賞しました。

これは、地域における犯罪や交通に関する危険箇所などを知ってもらおうと、栃木県防犯協会が県警察本部と共催で募集したもので、増渕さんの作品は1143点の応募の中から最上位の金賞に選ばれました。地域安全マップには、荒川小学校周辺の危険な場所やこ

も110番の家、避難所、A

EDの設置場所のほか、道路標識、防犯標語なども分かり

やすく描かれており、各場所の写真も掲載されています。

増渕さんは「交通事故で人が亡くなることを防ぎたいと

思い、この地域安全マップを作った。お母さんと一緒に学校周

辺を実際に歩いて危険なところを見つつけたり、道路標識の細かいと



ころを丁寧に描いたりしたので、受賞できてうれしい」と話していました。

クマ出没！3時間半の激闘

11月20日(金)、南大和久地内でクマが目撃され、警察署員や消防署員、市職員らが出動しました。

篠やぶに潜んでいたクマは、人の気配を感じて高さ約10mの栗の木に登りましたが、大捕り物の末、発見から約3時間半が過ぎた午後3時50分に捕獲されました。クマの体長は60cm、体重は20kgほどでした。

住民に被害はなく、無事にクマが捕獲されたことに、集結した人々は安堵の表情を見せていました。



木に登ったクマ

捕獲の様子

アキユム絵画コンテスト

齊藤さんが最優秀賞に輝く

10月30日(金)、「烏山線アキユム絵画コンテスト」の表彰式が烏山公民館で開かれ、烏山小3年の齊藤大貴さんの作品が最優秀賞に選ばれました。

コンテストは、烏山線桜並木鉄道大作戦実行委員会(小堀恵美子会長)がJR烏山線を走る「アキユム」を広く周知し、市の発展や未来を担う子どもたちに郷土愛を育んでもらおうと、毎年開催しています。7回目となった今年も、市内4小学校や南那須特別支援学校



齊藤さん(左)と高倉さん(右)



いちご一会とちぎ国体

夢を感動へ。感動を未来へ。

国民体育大会クイズ

国民体育大会に関するクイズの第3弾です！

第1問 (初級) …いちご一会とちぎ大会の正式名称は次のうちどれでしょう？

- ①第77回国民体育大会 ②第77回全国障害者大会
- ③第22回全国障害者スポーツ大会

第2問 (初級) …本市で開催される、いちご一会とちぎ大会の「正式競技」は次のうちどれでしょう？

- ①車いすバスケットボール ②アーチェリー ③ソフトボール

第3問 (上級) …いちご一会とちぎ大会の目的に合わないものは次のうちどれでしょう？

- ①障がいに対する理解を深める ②成績を競い合い、メダルの獲得数で順位を決める
- ③障がいのある人たちが社会で活躍できるようになる

《答え》

第1問：③、2001年に第1回全国障害者スポーツ大会が宮城県で開催され、令和4年に第22回全国障害者スポーツ大会が栃木県で開催されます。

第2問：②、本市ではアーチェリー競技を実施します。

第3問：②、いちご一会とちぎ大会は、周りの人が障がいに対する理解を深め、障がいのある人たちが社会参加できるようになることを目的としています。

更なる活躍に向けて練習に励む
滝さん(左)と小森さん(右)



滝さん、小森さんが サッカーで関東大会出場

南那須中3年の滝歩夢さん(下川井と鳥山中3年の小森輝星さん(向田)が所属する矢板SCが10月17日(日)に開催された高円宮杯JFA第32回全日本U-15サッカー選手権大会の県予選会で優勝し、11月7日(日)に神奈川県横須賀市で開催された関東大会に出場しました。

同じチームで週4回の練習に励んでいるという滝さんと小森さん。関東大会への出場は2人とも初め

てです。お父さんに憧れて小学1年生からサッカーをはじめたという滝さんは「緊張したが、自分の力を出すことができて良かった。高校でもさらに強くなれるように努力していきたい」と話していました。一方、5歳からサッカーを始めたという小森さんは「関東大会に出場できてうれしかった。これまでの大会よりもさらに良い結果が出せるように、練習を頑張りたい」と話していました。

小学部の児童から185点の応募があり、齊藤さんのほか、市長賞に同支援学校6年の内藤雪杜さん、教育長賞に鳥山小2年の高倉杏さんの作品が選ばれました。

毎年、山あげ祭の舞台に立ち、踊りを奉納している齊藤さんは、「山あげ祭で踊っている吉野山狐忠信とアキユムを組み合わせさせて描

いた。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で山あげ祭が中止となってしまったため、来年は開催できるよう期待を込めた」と話していました。

入賞作品と佳作72点は12月から1月にかけてアキユム車内に展示されます。

栃木県知事選挙の投票結果

11月15日(日)に栃木県知事選挙が執行されました。

今回は、新型コロナウイルス感染症が流行する中での選挙となり、投票率の低下が懸念されましたが、本市の投票率は46・19% (県全体：38・73%) で、県全体で6位、県内の市では1位と、高い投票率となったとともに、前回の県知事選挙における本市の投票率(39・32%)と比較すると、6・87%上回る結果となりました。

投票結果

	男	女	計
当日有権者数	11,085人	11,133人	22,218人
投票者数	5,063人	5,199人	10,262人
投票率	45.67%	46.70%	46.19%

開票結果

届出番号	候補者名	得票数
1	たのべ 隆男	2,837票
2	福田 とみかず	7,341票

投票日前日までの本市の期日前投票率は、当初から県全体で1位を保ち続け、全投票者のうち期日前投票利用者の割合が58・76%と半数以上の人が期日前投票を利用

していることから、期日前投票制度が広く浸透しているとともに、市民のみなさんの意識の高さがうかがえる結果となりました。

今年で結成20周年！

かわせみの会作品集を配布

かわせみの会（小堀ひろ子会長）が随筆集「かわせみ 創刊20周年記念」を発刊しました。11月20日（金）には烏山公民館で配布会を開催し、会員11人が参加しました。

かわせみの会は、平成11年に開催された「文学講座」をきっかけに結成され、今年で20周年を迎えました。現在は14人の会員が、研修会や執筆活動で学びを深めるとともに、文学にまつわる地を巡ることで会員同士の親交を深めています。

小堀会長は「会員の努力や周りの人の支えによって20年間続けてこられた。これからも仲間とともに活動を続け、これまでの経験や自分の思いなどを伝えていきたい」と話していました。

今回発刊された作品集は、市内図書館で読むことができます。また、随時会員を募集していますので、詳しくは、小堀会長（☎028-718212608）までお問い合わせください。



20冊目の作品集を手にするかわせみの会のみなさん

とちぎテレビ「旅！発見」

U字工事が市内を巡る

11月11日（水）、とちぎテレビで放送されている「U字工事の旅！発見」の撮影が市内で行われました。

当日は、U字工事の2人が川俣純子市長を案内人に、烏山駅をレンタサイクルで出発。山あげ会館や烏山城跡入口の寿亀山神社、どうくつ酒蔵など市内の観光名所を巡りました。また、龍門の滝では、滝にまつわる民話も紹介されました。

撮影された映像は、12月3日（水）の番組組で放送されたほか、今後、市ホームページなどで公開予定です。



龍門の滝の撮影風景

境地区自治会 市政懇談会

地域住民の様々な意見を市政に反映させようと、自治会などが主催する「市政懇談会」が開催されています。

11月13日（金）には、境地区自治会による懇談会が旧境保育園を会場に開かれ、各自治会長のほか、市3役や関係職員が参加しました。

懇談会では、防災関連や境公民館の今後の活用など、24項目の意見に対し、市の考え方や今後の取り組みなどを説明しました。



一生懸命サツマイモを掘る子どもたち

落合地区「おしゃべり農園」 サツマイモ掘りで地域交流

11月1日（日）、ワンチーム落合（国

井ひろ子代表）が、落合地区の遊休農地を活用し運営する「おしゃべり農園」でサツマイモ掘りを開催し、地域住民など90人あまりが参加しました。

ワンチーム落合は、住民がいつでも安心して住み続けられる地域づくりを目指し、昨年7月、同地区の自治会を中心に結成されました。現在は主に、農作業を通じて多世代の交流活動を行っています。

当日はサツマイモご飯や豚汁などが振る舞われ、参加者同士で食卓を囲みながら、交流を深めました。

国井代表は「近年少なくなった地域の人が集まる場所やイベントをつくりたいと思い、この活動を始めた。今後も、幅広い世代が交流できるような地域で協力しい活動を続けていきたい」と話していました。

友だち募集中

市公式LINEはじめました！

本市の情報を多くの皆さんにお届けするため、市の公式LINEアカウントを開設しました。

市政情報のほか、イベント情報、観光情報、災害情報などを配信します。「友だち」登録をお願いします。

○アカウント名
那須烏山市

○アカウントID
@nasukara-1112

○運用開始日
12月1日(水)

※LINEを利用するには、スマートフォン、タブレット端末、パソコンなどのLINEアプリを起動できる環境が必要です。

アプリをインストールする方法は、LINEホームページ (<https://guide.line.me/ja/signup-and-migrateon/line-install.html>) でご確認ください。

※LINEに投稿、返信いただいた内容には、原則、返信・回答をしません。お問い合わせは、各担当部署またはトーク画面のメニュー

にある広聴箱からお願いいたします。

※配信の対応時間は、原則、平日の午前8時30分～午後5時15分です。(緊急情報の場合は、この時間以外にも対応することもあります。)

■問合せ 総合政策課 ☎0287-83-1112



除菌機を使い本を消毒する子どもたち

安心して利用できる図書館に 本を消毒する除菌機を設置

市立図書館の新型コロナウイルス感染症対策として、南那須・烏山図書館にそれぞれ1台ずつ図書除菌機を設置しました。

これまで、返却された本は職員がアルコールで消毒を行っていました。今回設置した除菌機は、送風によりホコリや髪の毛、においなどを除去し、紫外線により除菌するものです。

図書館入口付近に設置しており、利用者が本を借りた際に、自分で

除菌機を操作できます。機械の中に本を入れ、扉を閉めてからボタンを押し約30秒で完了するもので、一度に6冊まで処理できます。

市立図書館では、感染症対策のため当面の間、開館時間を短縮するなど一部のサービスの利用を制限していますが、誰もが安心して利用できる図書館を目指しています。

那須烏山ジオパーク構想だより④

～那須烏山市の地層特集～

今回は、境林礫層を紹介いたします。

境林礫層とは、約70万年前～100万年前(更新世前期～中期)の河原などにたまつた砂や礫、泥から成る陸成層です。「礫」は、砂よりも粒が大きく(2・0～75

ミリ)丸みを帯びていたり角ばっていたりと、様々な形をしています。過去3号にわたり紹介してきた3つの地層(八溝層群・中川層群・荒川層群)を覆うように広く分布しています。

これは、那須烏山地域が、約

これは、

ここからは想像ですが、現在の河川区域でない場所にもこの層が広がっているのです。荒川、江川、那珂川は一つの超巨大河だったのでは？と古代のロマを感じます。

今回は、関東ローム層を紹介いたします。



直線を境にはっきりと地層が分かれている。上部が境林礫層。(下部は10月号で紹介した荒川層群)

おめでた

赤ちゃん名 (保護者)住 所
 増子 奈那 (義雄・江里) 森 田
 齋 藤 みつ葉 (健吾・由美子) 南大和久
 大野 莉菜 (裕隆・愛) 旭2丁目
 ※ここでは、保護者等の了解が得られた情
 報のみを掲載しています。

寄付ありがとうございます

■感染症予防用品の寄付
 (株)Camellia (大塚武彦代表取締役)
 から消毒用ハンドジェル3千本が寄
 附されました。

社会福祉事業寄付金

黒須富士江追悼ゴルフコンペ参加
 者一同様から25万4千100円が寄
 附されました。

交通安全カーブミラーの寄付

JANAす南荒井節組合長から交通安
 全カーブミラー1基が寄附されまし
 た。このカーブミラーは、向田地内に
 設置されました。

ふるさと応援寄付金

米山睦夫様(神奈川県横浜市)から9万
 5千円、田中康様(千葉県千葉市)から4万
 円、佐藤昌信様(岡山県玉野市)から1万円、
 中村茂之様(大阪府吹田市)、黒川博史様(北

海道札幌市から5千円、匿名希望者様52
 人から73万5千117円が本市に寄
 附されました。

スポーツの結果

●第15回那須烏山市秋季市民ソフト
 テニス大会 (10月25日、緑地運動公園)

【一般の部】▽優勝：澤村祐毅、青山
 裕一 ▽準優勝：大野雅幸、黒須則
 夫 ▽第3位：川面正男、川面淳也
 【シニアの部】▽優勝：姿和男、澤村
 絹代 ▽準優勝：田中毅、肥田博
 ▽第3位：村上佳代、木下光司

とちぎ結婚支援センター 20代の新規入会登録料が半額!

とちぎ結婚支援センターでは、20代新規登録者の入会
 登録料が半額となる優待キャンペーンを行っています。

- 対象者 20代の新規登録者
 - 対象期間 10月1日(木)～令和3年3月31日(木)
 - 登録料 通常1万円のところ半額の5千円
- 詳細は、栃木の結婚応援サイトで確認するか、とち
 ぎ結婚支援センターあてお問い合わせください。

■問合せ とちぎ結婚支援センター ☎028-688-0880

2020年10月1日～2021年3月31日の期間中、
 新規でご入会いただいた20代の方を対象に登録料の
 優待キャンペーンを実施します!

対象期間内にご入会手続きをしていただくと
**入会登録料が
 10,000円 → 5,000円に!**
※お一人様1回限り
 詳しくは入会登録時に相談員へ
 おたずねください。

栃木の結婚応援サイト
VERY MATCHING!
 ※メールでのお問い合わせは、
 mac-tochigi@athena.ocn.ne.jp まで

とちぎ結婚支援センター
 とちぎ結婚支援センター(宇都宮) TEL.028-688-0880
 小山センター TEL.0285-38-7213
 新潟県庁センター TEL.0257-74-2004
 足利センター TEL.0284-22-3417

編集後記

○今年もあっという間に12
 月です。今月は、年末に向
 け忙しい人も多いのではな
 いでしょうか?広報担当は
 毎年、今月号の校正や編集
 後記を書いている傍らで1月号を進
 むめています。というのも年末年始の
 関係から1月号の提出が2週間ほど
 早いです。バタバタと忙しくも年
 末年始に向け楽しい日々を過ごして
 います。(個人的に1番の楽しみはお餅
 です。)

○今年の冬は例年より暖かいかも?
 と思っていた11月の中旬でしたが、
 下旬には寒さが。ストーブとこたつ
 から離れられない日々がやってきま
 した。近年私の中でブームが来てい
 るのがミカンです。前はそこまで好
 んで食べていなかったのですが、こ
 こ最近毎日食べています。多い日に
 は1日3個も。ミカンを食べ過ぎる
 と手や足が黄色くなりますが、その
 理由はカロテノイドという色素が脂
 肪についたためだそうです。食べ過ぎ
 ないように気を付けます。(笑)

○先日、Mさんとグミを食べていた
 時のことです。私が、「コーラ味より
 もソーダ味のお菓子のほうが好きで
 すね」というとMさんが、「私もそ
 うだなあ」と。一気に寒さが増し、上
 着が欲しくなりました。

Information

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

★一般図書★

『「治せる高血圧」を見逃すな!』 市原 淳弘
 『政治家の覚悟』 菅 義偉
 『サブスクリプション』 小宮 紳一
 『はじめてのソロキャン完全ガイド』 BE-PAL編集部
 『見果てぬ花』 浅田 次郎
 『夢七日夜を昼の國』 いたう せいこう
 『浅草迄』 北野 武
 『完全犯罪の恋』 田中 慎弥

★児童図書★

『きみを変える50の名言』 佐久間 博
 『子どもを守る言葉『同意』って何?』 レイチェル ブライアン
 『わくわく小惑星ずかん』 吉川 真
 『撮り鉄Wクロス!』 豊田 巧

『「はたらく細胞」ウイルスの教科書』 清水 茜
 『パンダのパンだ』 牛窪 良太
 『ガチャガチャぼん!』 ナカオ マサトシ
 『クリスマスツリーをかざろうよ』 トミー デ パオラ

★CD★

『LEO-NiNE』 LiSA
 『STANDARD』 矢沢 永吉
 『#TWICE 3』 TWICE
 『エール365日をつなぐうた』
 『クリスマスオルゴール』

★DVD★

『記憶にございません!』 三谷 幸喜監督
 『マチネの終わりに』 西谷 弘監督
 『落語百選DVDコレクション』

2020.11.1現在
 ()対前月比

人口 24,629(-33)

男 12,287 女 12,342

出生 3 死亡 36

転入 50 転出 50

世帯数 9,254

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

文芸コーナー★

俳句

アメリカの選挙の行方初炬燵
 掌に錠剤数個霜の声
 平澤フサ子(金井)
 水野 信一 選

川柳

癒やしコマ孫の作った紙細工
 初恋の彼女歳とること知らず
 裕次郎真似て煙草の味覚え
 観衆と共に戦うアスリート
 石原 紀男(中央)
 小堀 翠泉(中央)
 石川 義郎(興野)
 久郷 牛歩(高瀬)
 篠崎 酔月 選

短歌

鎮守社にならんで座りひと休み爺ちゃんとか
 いつもの木陰に 川俣登志子(旭)
 久々に口紅をつけ着物にて七人の子とリモー
 ト稽古 柳 つしま(中央)
 入院し眠れぬ夜の続きたり回復祈り励むリハ
 ビリ 須田 孝子(城東)
 山道をもどる翁のポリ袋ぼこぼこふくれて栗
 がぎっしり 小池 千秋(小倉)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ
 (〒320-0692 那須烏山市中央1丁目
 1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

那須烏山市ではスマートフォンやパソコンを
 お持ちでない方に申込・設定支援を行っています。

支援窓口 烏山庁舎1階市民課内 受付時間: 9時~12時、
 13時~16時

お問い合わせ先

■マイナポイントに関して
 ☎0120-95-0178(マイナンバー総合フリーダイヤル)
 ■申込支援窓口、カードリーダーライタの貸出しに関して
 ☎0287-83-1112(那須烏山市役所・総合政策課)
 ■マイナンバーカード申請・交付に関して
 ☎0287-83-1116(那須烏山市役所・市民課)

マイナンバーカードで マイナポイント

マイナポイント予約申込で、2万円のチャージや
 キャッシュレス決済サービスのお買い物をする

上限 **5,000** 円分の
 マイナポイントが
 もらえちゃう!

手順は
 カンタン **3STEP**

マイナンバーカードの
 申請はお早めに!

1 取得 マイナンバーカードを
 取得

2 予約 マイナポイントを
 予約

3 申込 マイナポイントを申込
 (キャッシュレス決済サービスの選択)
 チャージorお買い物

●2020年9月1日~2021年3月31日までの
 チャージorお買物が対象!
 ●チャージやお買物の際にマイナンバー
 カードは使用しません



詳しくは市の特設ホームページもご覧ください。

文星芸術大学 民話語りの会

市の民話を アニメーションに

市では、観光誘客や教育に活用するため、市内に古くから伝わる民話のアニメーション化を進めています。これは、市が進める新型コロナウイルス感染症対策への取り組みに対応した「デジタル観光」の一環で、インターネットなどを通じて配信し、誘客につなげると同時に、郷土愛の醸成を図ることを目的としています。

10月30日(金)には、烏山公民館で、第1話の完成試写会が開かれ、「お城を救った牛とヒル」が披露されました。市と「連携・協力に関する協定」を締結している文星芸術大学の学生がアニメーション



上・中:学生が描いた
絵コンテ
下:試写会の様子

の絵コンテを制作し、ナレーションは、市民でつくる語りの会「烏山語りの会」(五月女佳子会長)と「いかんべ民話の会」(磯田トヨ子会長)が担当。かわいらしいアニメーションと方言を生かした語りが融合し、参加者からは「素晴らしい作品になっていく」、「声の抑揚をつけた方がもっとわかりやすい」など様々な意見が出されました。

平成29年に発刊された「那須烏山の民話」に収録されている40話のうち16話がアニメーション化され、映像は、来年4月にリニューアルオープン予定の龍門ふるさと民芸館で放映されます。また、観光遊システムと連携した「デジタル民話地巡り」を広めることで観光誘客を図ることとしています。さらに、市内の幼稚園・保育園や小学校での教材としても活用されます。

「たくさんの方の協力で素晴らしい作品になっている。地元の話でも多くの人に知ってもらえれば嬉しい」とナレーションを担当した五月女会長。磯田会長は、「子どもから大人まで楽しめる作品になっている。残りの民話も良い作品にできるように力を合わせて頑張っていきたい」と話していました。

烏山高生が

八溝そばを学ぶ

11月5日(木)から3回にわたり、烏山高校の3年生16人が城東の「そば夢サロン梁山泊」で、そば打ちを学びました。

これは、同校で今年度から始まった「応用家庭」の授業の一環として、市の特産である「八溝そば」を通じた地域の食文化を学習するとともに伝統継承を目指すもの。2回目の授業となった12日(木)には、生徒14人が参加し、同店主の廣木克臣さんの指導のもと、そば粉の計量やそば粉全体に水を行き渡らせる「水回し」、練り、生地を伸ばしそば切り包丁で切る作業など、



上:廣木さんの指導で水回しを行う
下:そば生地を伸ばす生徒

そば打ちの一通りの流れを体験しました。また、ゆで方のコツなども学び、高校生たちは、自宅家族などに自分で打ったそばを振舞ったようです。

参加した中田雅さん(野上)は、「1回目の授業で学んだことを活かし、上達できたので良かった。そば打ちは行程が複雑で、練り方1つにもやり方があるので難しい。前回は祖父と祖母に打ったそばを食べて喜んでくれたので、今回は父と母にも食べてもらいたい」と話していました。